

# 地域農業を守る 農業経営の取り組み

未来投資会議構造改革徹底推進会合  
「農業をサポートする事業の推進」 資料

令和元年11月22日 有限会社サポートいび

代表取締役専務 高橋 邦彦

# 目次



地域農業を守る取り組み



農作業請負の現状



スマート農機の活用



クラウドによる農地管理

# 地域の概要



• 総面積876.65km<sup>2</sup> (岐阜県の8.3%)

うち森林面積753.21km<sup>2</sup> (85.9%)

耕地面積3,708ha

(単位：人、戸、ha)

2015農林業センサス

町村名	人口	経営体数	田	畑・樹園地	耕地面積計
揖斐川町	21,503	737	1,417	116	1,533
大野町	23,453	718	963	232	1,195
池田町	24,347	486	821	159	980
合計	<b>69,303</b>	<b>1,941</b>	<b>3,201</b>	<b>507</b>	<b>3,708</b>





# 会社概要

- 会社名 有限会社サポートいび
- 本社所在地 岐阜県揖斐郡池田町上田1318
- 設立 平成14年7月23日
- 資本金 300万円（うち290万円JAいび川出資）
- 従業員 社員12名（うちJAからの出向6名）パート17名、技能実習生3名
- 経営面積等 水稻（主食 102.1ha 飼料米 43.3ha 採種 4.9ha）  
（令和元年産） 麦（大麦 58.4ha 小麦 50.5ha）  
大豆 87.0ha そば 8.6ha キャベツ 3.3ha さつまいも 3.1ha他  
合計 377.3ha

# 地域農業を守る取り組み

- 小規模農家の離農と大規模生産者の後継者不足への対応の為、担い手不在の地域に限定して活動を展開
- 当初は米・麦・大豆の作業受託が中心であったが、利用権設定による農地借り受けにシフトしつつある
- 近年増加している中山間地域対応について、JAの所有していた旧支店を営農の拠点として活用したり、ライスセンターや茶業振興センターの業務委託を受けている

# 事業分野



①水田作経営（米・麦・大豆・キャベツ）

②農作業受託（水稻・麦・大豆・柿）

③耕作放棄地復旧（H28～実施）

④レンタル農機（H28～実施）

⑤施設・露地野菜（H29～実施）

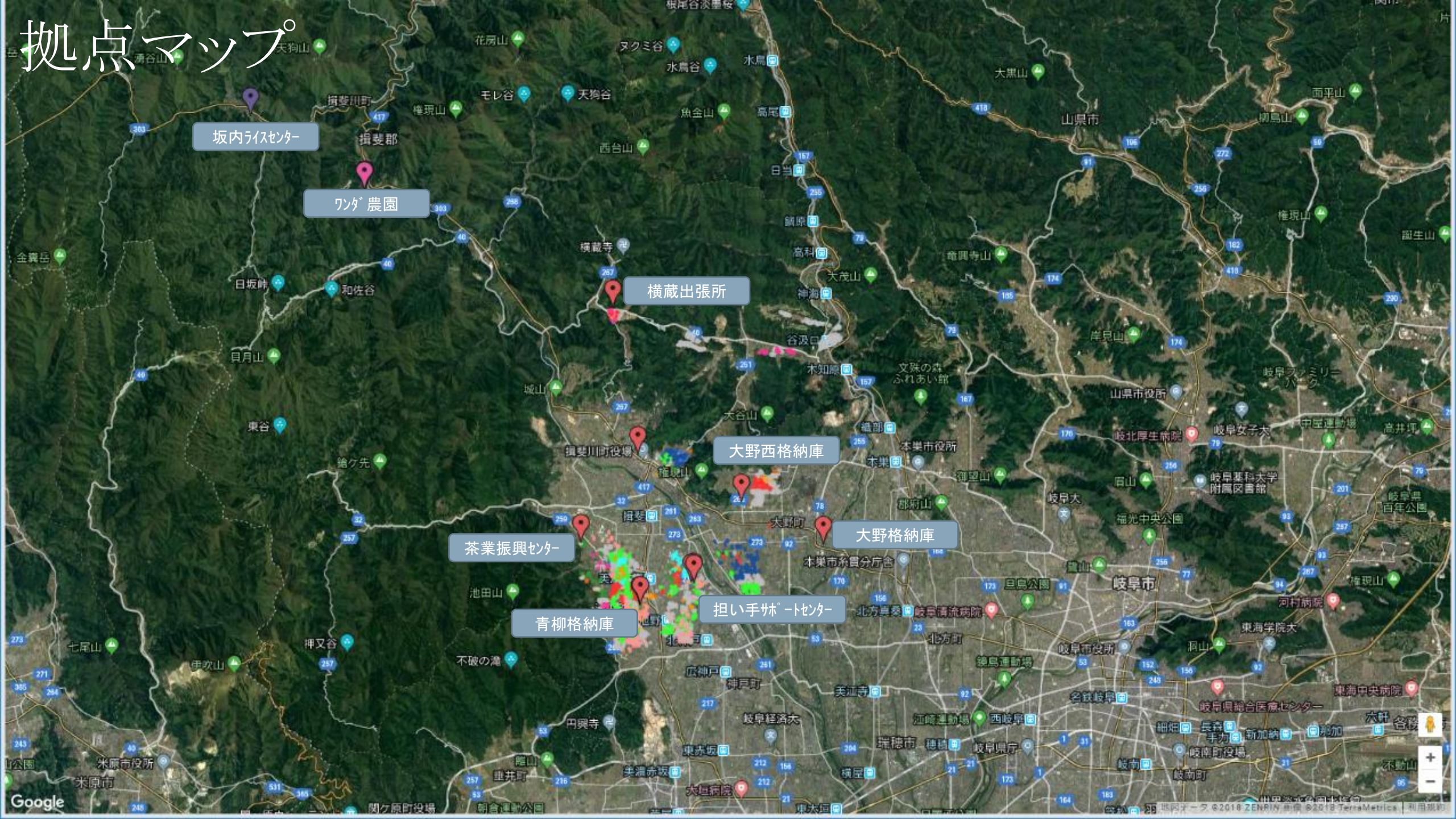
⑥農産物加工（H29～実施）

⑦畑作経営（H30～茶・野菜実施）

⑧新規就農研修（H30～実施）



# 拠点マップ



坂内ライスセンター

ワンダ農園

横蔵出張所

大野西格納庫

大野格納庫

茶業振興センター

青柳格納庫

担い手サポートセンター



# 農作業請負の現状

- 農地の受託条件を設定し、地権者へ提示
- 将来的な大規模担い手の離農に向けた受け入れ体制の確立
- 条件不利地対策として畑作への転換に向け投資
- 無人ヘリコプターでの防除困難地区でのドローン防除請負対応など新たな事業展開

農作業受託・賃貸借

経営基盤の安定化

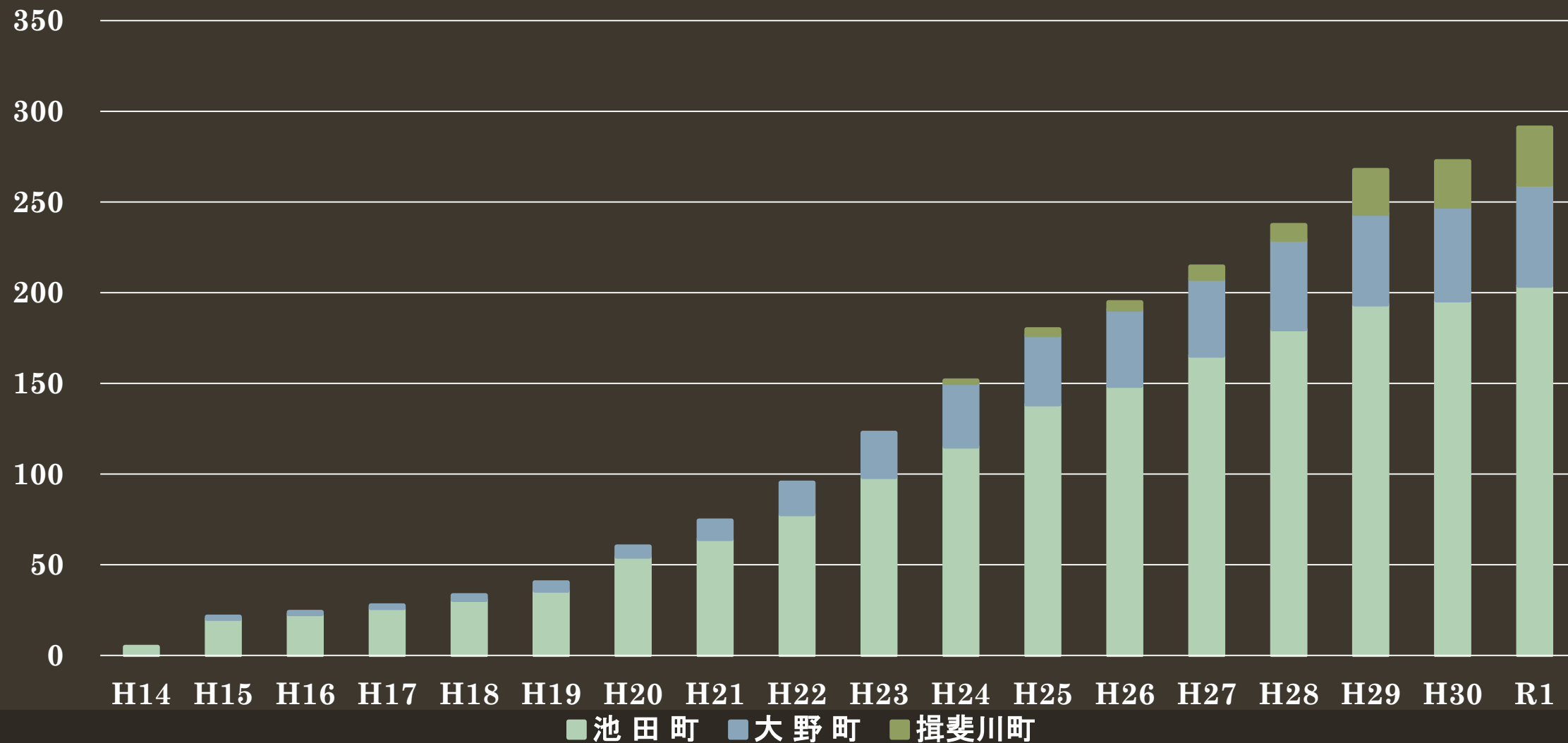
対象地区の拡大

受入れ体制整備



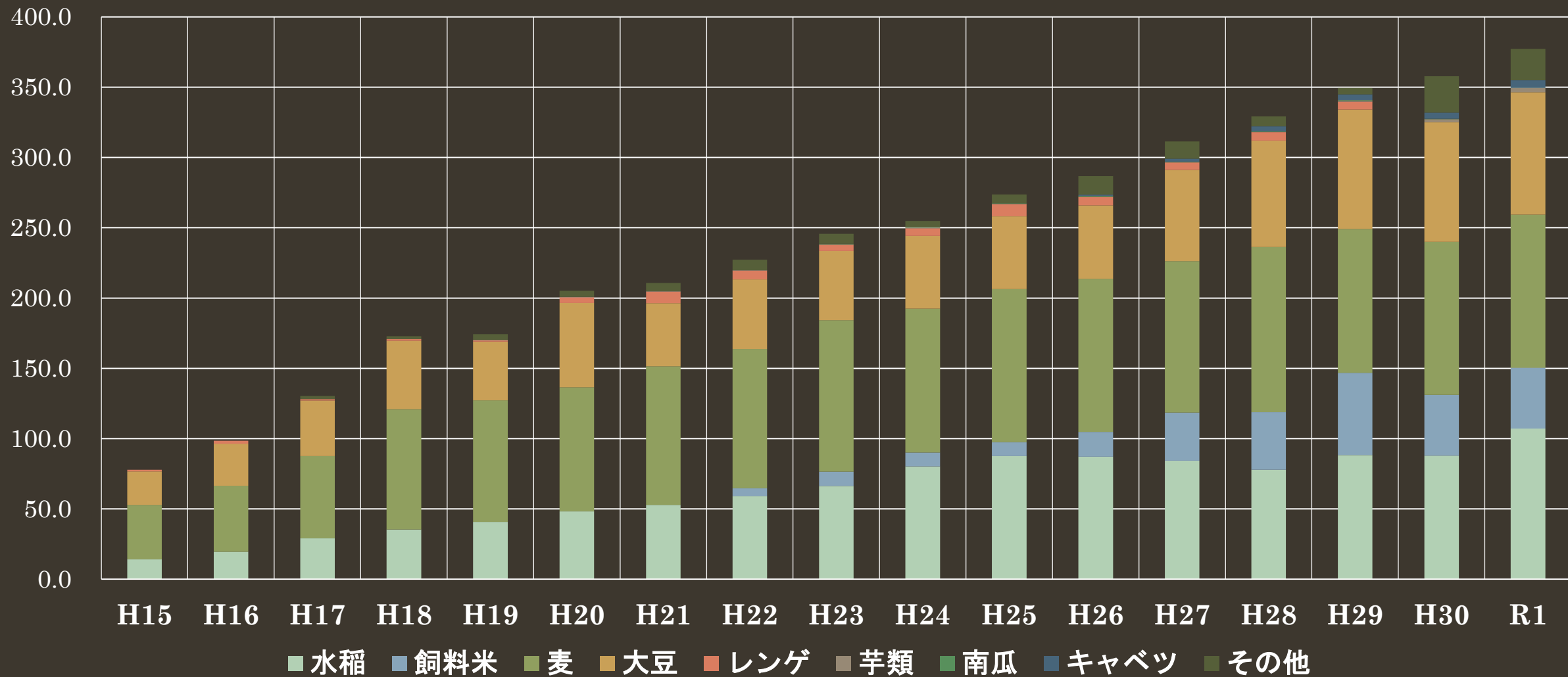
# 利用権設定の状況

## 利用権面積の推移



# 作付け作物の推移

## 面積（作物別）





# スマート農機の活用 業務の効率化を目指して



産業用ドローン  
中山間地に対応



ラジコンボート  
除草剤散布労力軽減



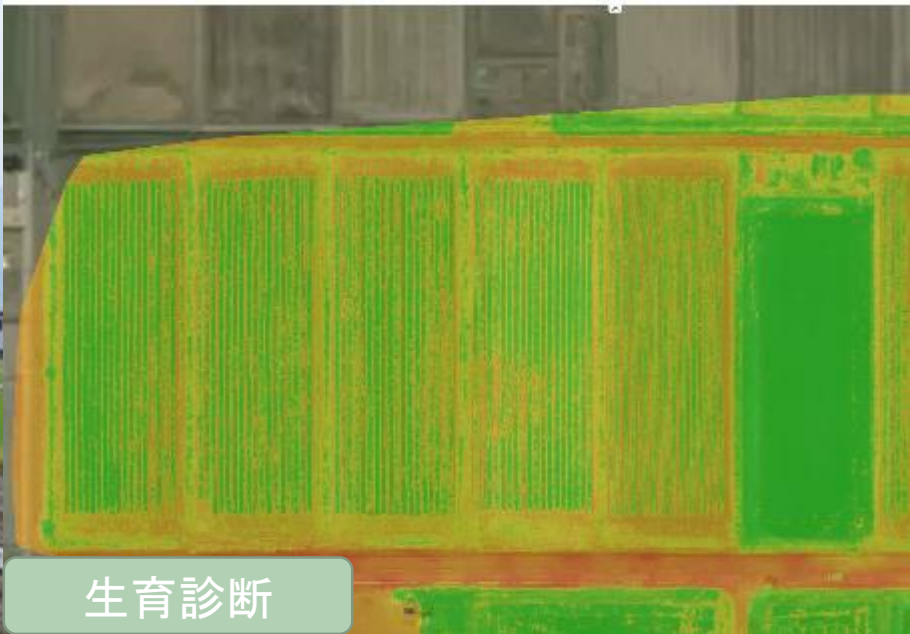
自動操舵システム  
運転負担軽減

## 施設・機械保有状況(R1)

区分	詳細(令和元年11月現在)
事務所・格納庫	事務所(池田東)格納庫5ヶ所(池田、大野、大野西、池田東、横蔵)貯蔵庫
トラクター	25台(50馬力未満 7台、50～80馬力 9台、80～110馬力 9台)
コンバイン	8台(6条刈り 8台、うち2台は食味・収量計測対応)
田植機	8台(6条植え 1台、直進キープ8条植え 5台、8条植え 1台)
汎用コンバイン	6台
防除等	ブームスプレーヤー5台、ドローン5台(散布3、生育診断1、撮影1)、ラジコンボート1台
車両	22台(大型積載車1、3t車1、2tダンプ2、1t車2、軽トラ15、営業車1)
その他	野菜定植機3台、施肥カルチ機2台、ショベルカー1台、乗用摘採機(茶)、他多数



# ドローンの活用



生育診断



圃場調査



防除・施肥



# レンタル農機の取り組み



農機稼働率向上によるムダの削減

田植機やコンバインなどの季節農機は特に年間稼働率が低い作付け時期の分散化による稼働時間の向上に取り組む

地域営農との連携協力体制の樹立

経営的に厳しい営農組織等の支援のために作業受託ではなく、割安なレンタル事業を提供する事で地域農業をサポートする

有限会社サポートいび  
**レンタル農機ラインナップ**  
レンタル用農機具の一部をご紹介します。

 <p>クボタ コンバイン40馬力 A2000 [454,000/月] 稼働3000時間 4ヶ月分 運送費別途</p>	 <p>クボタトラクター40馬力 M100A [456,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス 保険別途</p>
 <p>クボタトラクター45馬力 KLSX [458,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス 運送費別途</p>	 <p>イセキトラクター45馬力 GT5 [472,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス 保険別途</p>
 <p>クボタコンバイン45馬力 5F800 [476,000/月] 稼働3000時間 4ヶ月分 運送費別途</p>	 <p>イセキ農具加藤機7馬力 PZ2 [447,400/月] 4ヶ月分 メンテナンス 保険別途</p>
 <p>イセキ農具コンバイン H2350 [478,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス 運送費別途</p>	 <p>イセキトラクター45馬力 AT280 [425,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス</p>
 <p>クボタ農具用定額機 SKP100 [478,000/月] 全年度稼働可能 12ヶ月分</p>	 <p>マルチ用定額機 S2A50 [432,000/月] 4ヶ月分 メンテナンス</p>

有限会社サポートいび 〒161-0825 池袋東池袋駅前ビル10階1115  
お問合わせ・お見積りも:0585-23-1143<受付時間>午前9時~午後5時  
メールでの問い合わせも受け付けております。詳しくは<http://www.seotoi.com/>をご覧ください。



# クラウドによる農地管理

作業の「見える化」

業務の効率化に向けた取組み

連携機種 (R1.11月時点)

コンバイン 2台

トラクター 5台

田植機 5台

スマホ 3台

タブレット 14台

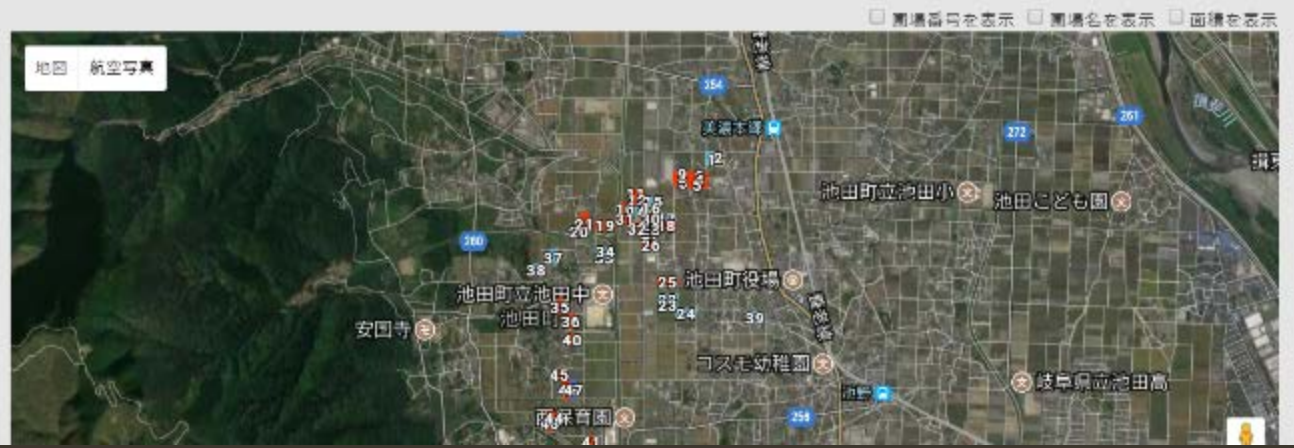
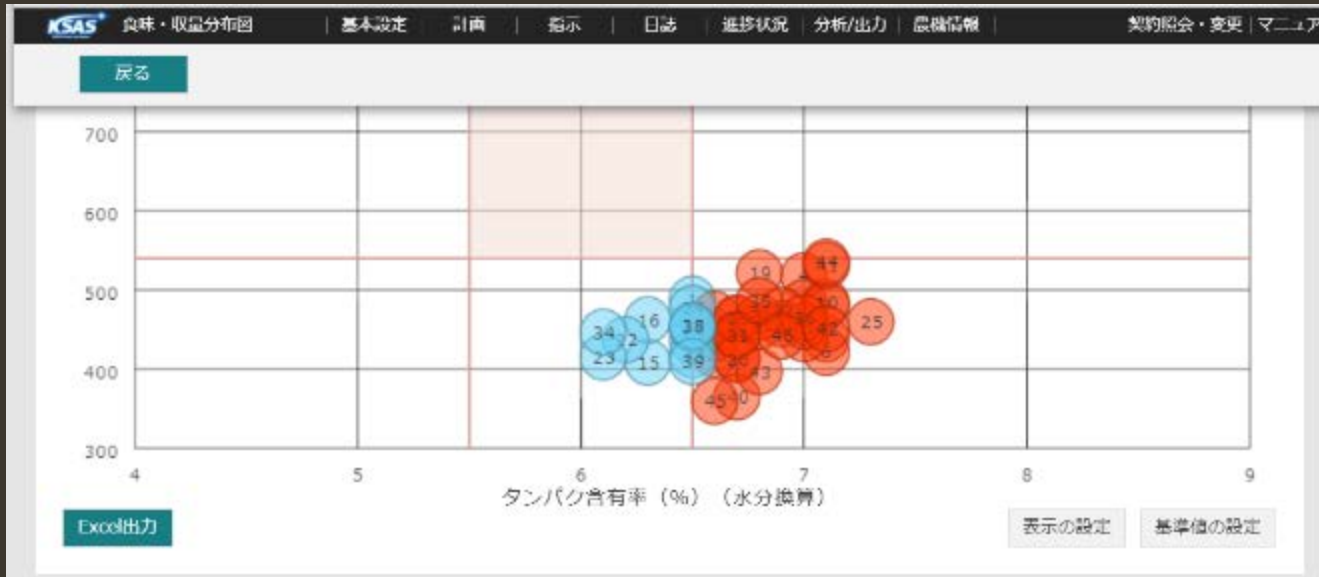
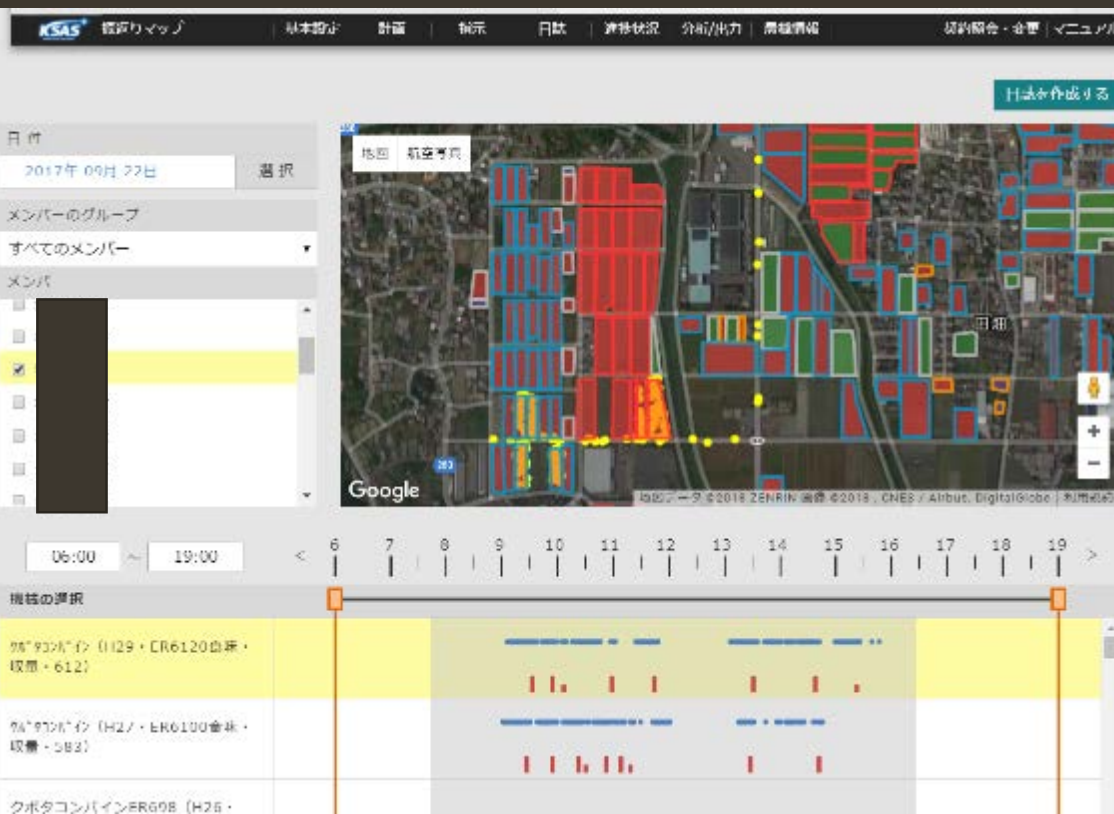
登録圃場数 2,450枚

The screenshot displays the KCSAS web application interface. At the top, there is a navigation bar with tabs for '圃場情報' (Field Information), '基本設定' (Basic Settings), '計画' (Planning), '指示' (Instructions), '日誌' (Log), '進捗状況' (Progress Status), '分析/出力' (Analysis/Output), and '圃場情報' (Field Information). Below this is a table listing agricultural plots with columns for '圃場ブロック' (Field Block), '圃場番号' (Field Number), '圃場名' (Field Name), '住所' (Address), and '作付計画' (Planting Plan). The table lists several plots, including '小牛', '開成寺', '本郷', and '野畑'. Below the table is a map view showing the geographical location of the plots, with red circles indicating the field boundaries. To the right of the map is a sidebar with a list of field information fields, including 'ブロック', '圃場番号', '圃場名(必須)', '住所', '区画', '圃場面積', '圃場の性質', '圃場の距離', '圃場の状態', '所有区分', '注意', 'メテ', '作付計画', and 'ワラ処理'.



# 導入によるメリット

- ・食味・収量のデータ取得による施肥管理
- ・位置情報・稼働状況の把握による進捗管理
- ・各オペレータの作業履歴の把握
- ・データの一元管理による業務効率化





# スマート農業への期待

- 対応機種種の拡大とICチップ対応

全ての農機に対応すること、モニター等ハンズフリー機能

- インプリメントとの互換性

機械管理業務の効率化・ドローンとのデータ連携

- 複合経営への対応

水田作以外に野菜、施設栽培、果樹、畜産への対応

- 経営管理のAI化

過去のデータからの自動作成機能、労務管理、ロボット化